

お知らせ

東駿河湾環状道路開通後の整備効果（第2報） ～開通直後の休日の観光利用状況～

1. 概要

東駿河湾環状道路（三島塚原IC～函南塚本IC）が平成26年2月11日に開通し、沼津・三島都市圏における環状道路が概成しました。

この度、開通直後の沼津・三島都市圏における休日の観光利用状況について、アンケート調査を実施しましたので、お知らせいたします。

●東駿河湾環状道路の観光利用状況【速報】

- ・今回開通した区間を利用して伊豆半島内の観光施設を訪れた方のうち約94%の方がスムーズに移動できたと実感
- ・東名高速道路海老名SA（下り）および新東名高速道路駿河湾沼津SA（上り）を訪れた方のうち約84%の方が今回の開通で伊豆半島へ訪れやすくなることを期待

●沼津・三島都市圏の交通状況【速報】

<主要幹線道路の交通量>（括弧内の数字は開通前比）

- ・東駿河湾環状道路（既開通区間） 休日：約41,000台/日（61%増）
- ・東駿河湾環状道路（今回開通区間） 休日：約32,000台/日
- ・国道1号 休日：約16,200台/日（26%減）
- ・国道136号 休日：約38,300台/日（12%減）

2. 配布資料

資料1：開通区間の概要

資料2：東駿河湾環状道路の観光利用状況【速報】

資料3：沼津・三島都市圏における休日の交通状況【速報】

3. お問い合わせ先：

〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2

国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所 副所長（道路）
調査第二課長

TEL 055-934-2010, FAX 055-934-2015

事務所HP：<http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/>

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

開通区間の概要

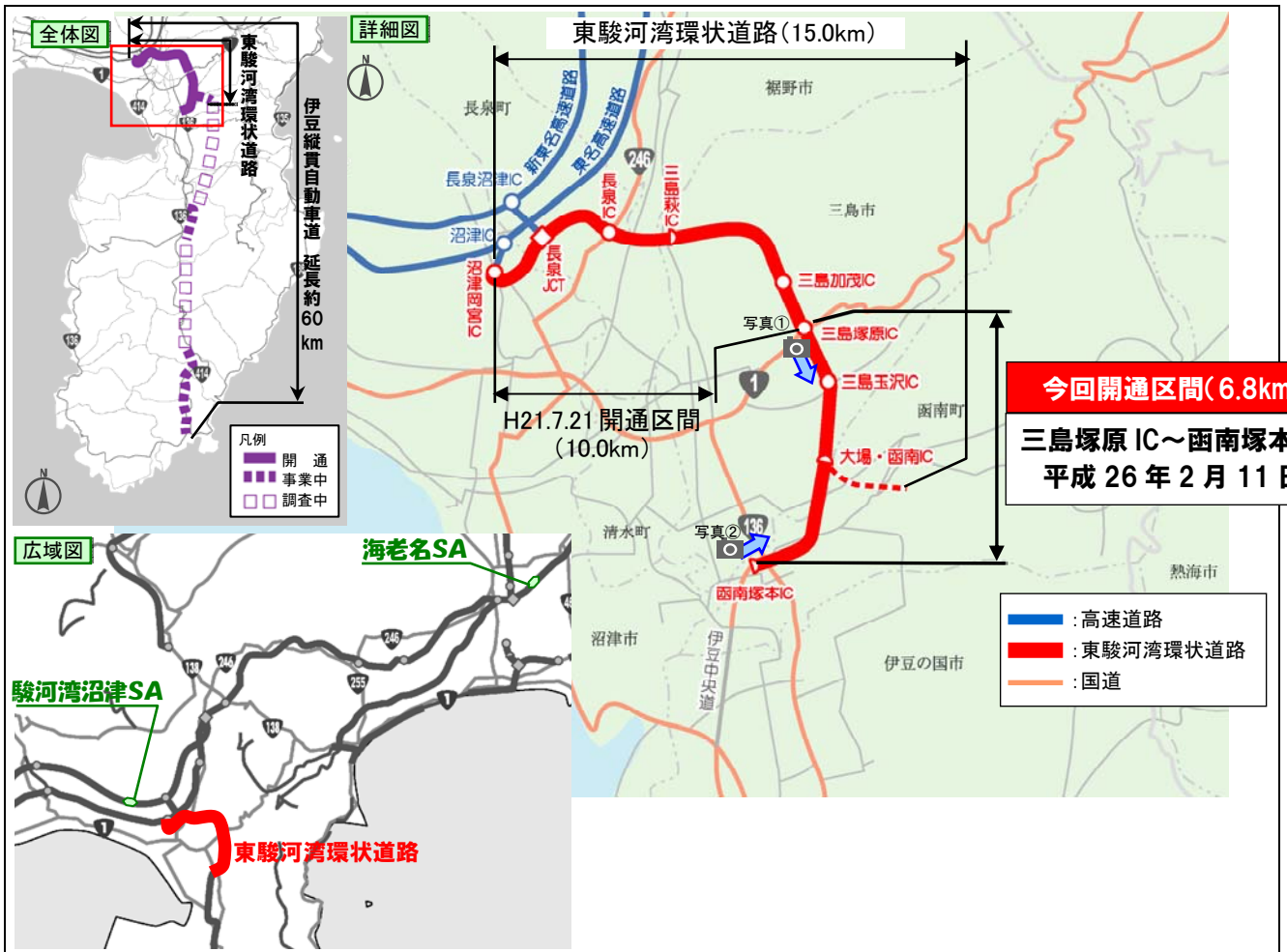
■事業概要

東駿河湾環状道路は、高規格幹線道路「伊豆縦貫自動車道」の一部を構成し、広域な道路ネットワークの形成や環状道路による沼津・三島都市圏の渋滞緩和、観光振興の支援等を目的とする一般国道の自動車専用道路です。

■開通区間の概要

- ・ 路線名：一般国道1号 伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路
- ・ 開通区間：三島塚原 IC～函南塚本 IC
- ・ 延長：6.8km
- ・ 開通日時：平成26年2月11日

■位置図



■本線の状況



写真①三島塚原 IC 付近の状況 (三島玉沢 IC 方面を望む)



写真②函南塚本 IC 付近の状況 (大場・函南 IC 方面を望む)

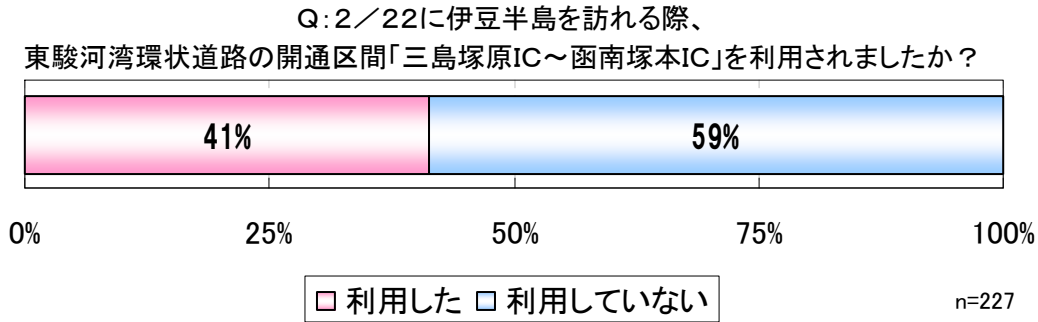
東駿河湾環状道路の観光利用状況【速報】①

伊豆半島来訪者の東駿河湾環状道路の観光利用状況

■伊豆半島内観光施設来訪者アンケート調査結果

平成 26 年 2 月 22 日（土）に、伊豆半島内の観光施設を訪れた方を対象に、東駿河湾環状道路開通後における観光利用状況に関する調査を実施しました。

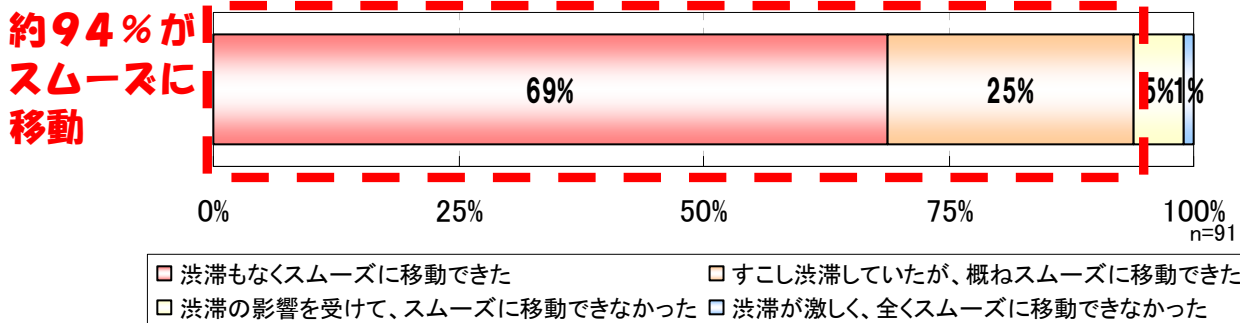
約 41%の方が、来訪時に東駿河湾環状道路の開通区間を利用されました。



来場時に東駿河湾環状道路を利用された方のうち、過去に自動車を使って伊豆半島に観光に訪れた経験がある方の利用状況は以下の通りです。

約 94%の方が、来訪時の交通状況についてスムーズに移動できたとお感じになっています。

Q: ここまでお越しになる際の伊豆半島の交通状況について、どのように感じられましたか？



観光施設来訪者アンケート調査 (H26.2.22 調査)

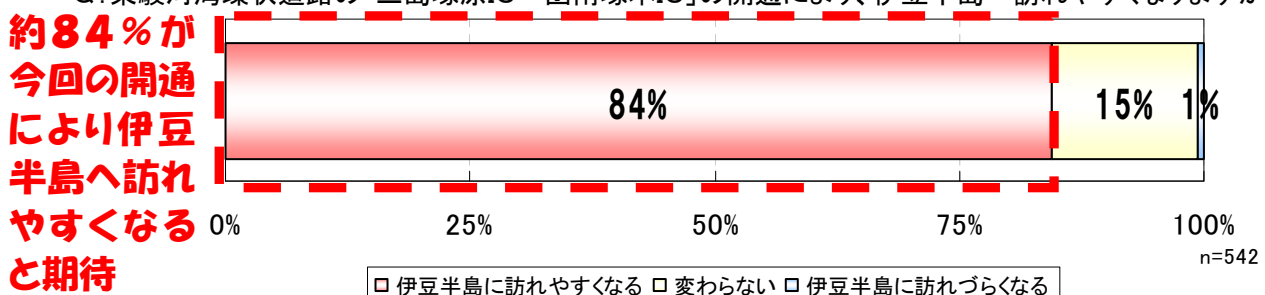
東名・新東名利用者の東駿河湾環状道路の観光利用への期待

■高速道路 SA 来訪者アンケート調査結果

平成 26 年 2 月 22 日（土）に、東名高速道路「海老名 SA（下り）」、新東名高速道路「駿河湾沼津 SA（上り）」を訪れた方を対象に、東駿河湾環状道路開通による伊豆半島への観光意向に関する調査を実施しました。

約 84%の方が、今回の開通により、伊豆半島へ訪れやすくなるとお感じになっています。

Q: 東駿河湾環状道路の「三島塚原IC～函南塚本IC」の開通により、伊豆半島へ訪れやすくなりますか？



高速 SA 来訪者アンケート調査 (H26.2.22 調査)

東駿河湾環状道路の観光利用状況【速報】②

調査時に寄せられた様々な声

■伊豆半島内観光施設の管理者の声

伊豆半島内観光施設来訪者アンケート調査を実施した観光施設の管理者に、調査当日における施設の利用状況や、東駿河湾環状道路開通前後における変化などについて調査を実施しました。

観光バスでの団体のお客さまの他に、乗用車でお越し頂く方が開通前に比べて増えていると感じています。



伊豆の国市内観光施設(A)の
管理者より

開通前と比べて、お客様全体が増えているとともに、静岡県西部や関西方面からのお客様も増えました。お土産物の売り上げも好調です。



伊豆の国市内観光施設(B)の
管理者より

観光施設管理者ヒアリング調査(H26.2.22 調査)

■高速道路 SA 来訪者の開通に対する期待の声

東名高速道路「海老名 SA (下り)」、新東名高速道路「駿河湾沼津 SA (上り)」を訪れた方に「開通した東駿河湾環状道路に期待できる事、伊豆半島の交通状況について感じられた事」を調査しました。



20代女性より

移動にかかる時間が短くなれば、小さい子供を連れて移動しやすくなります。

東名沼津IC以南の一般道で時間がかかっていたので、今後、伊豆へ行きやすくなって便利だと思う。



50代男性より



20代男性より

これまでは渋滞が激しかったので、開通により行きやすくなると思います。河津桜も見に行きたいです。

開通で伊豆へアクセスしやすくなったので、今シーズンに子供を連れて伊豆へいちご狩りに行こうと思う。



60代女性より

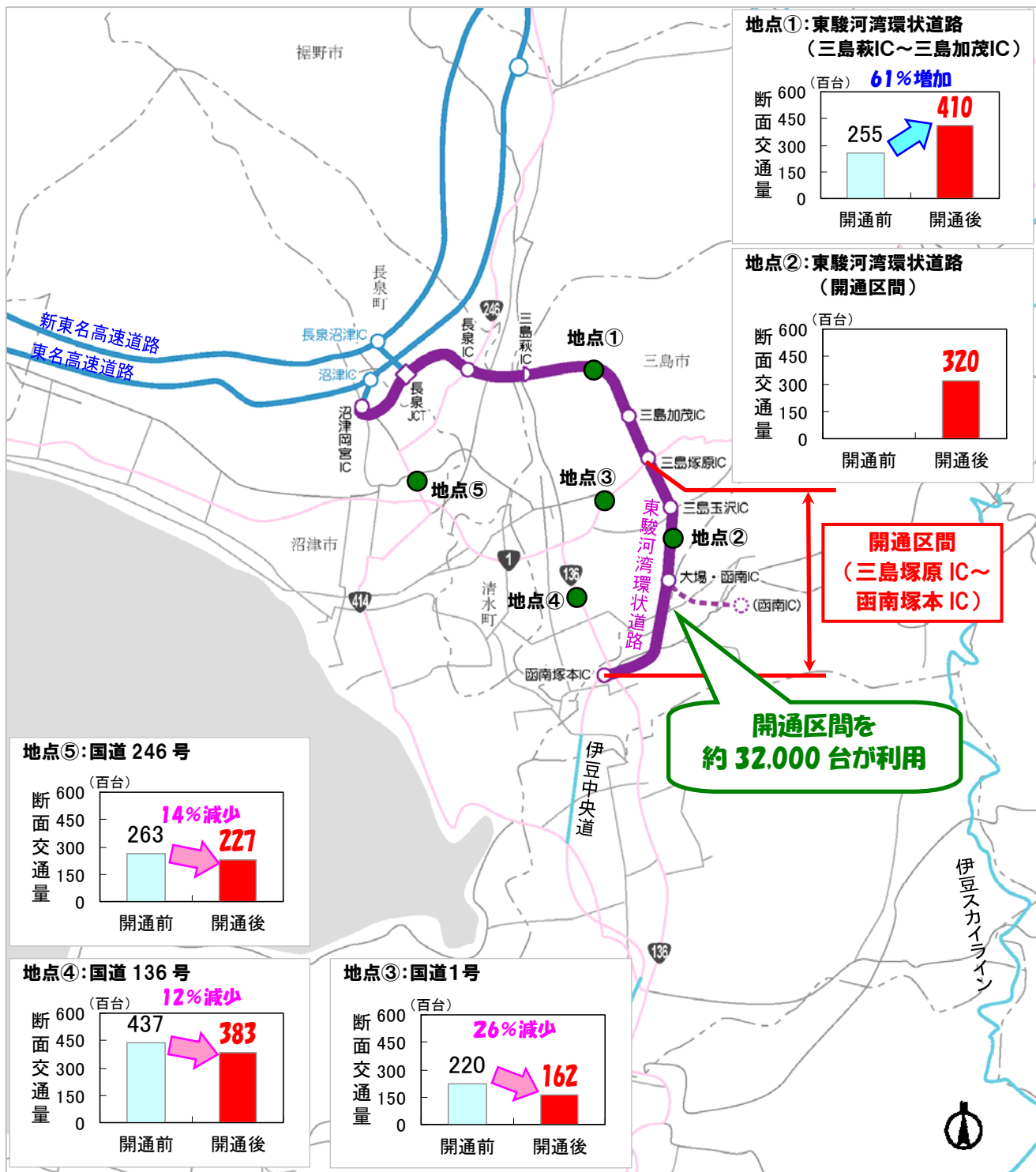
高速 SA 来訪者アンケート調査(H26.2.22 調査)

沼津・三島都市圏における休日の交通状況【速報】

東駿河湾環状道路の交通量は61%増加し、約41,000台/日が利用しており、開通した三島塚原IC～函南塚本IC間も約32,000台/日が利用しています。

沼津・三島都市圏における主要路線の交通量は、国道1号で26%減少し約16,200台/日に、国道136号で12%減少し約38,300台/日になりました。

東駿河湾環状道路および周辺道路の交通量の変化



※地点①～③および⑤は常時観測トラカン交通量

交通量は下記期間における日平均交通量（1日は0:00～翌0:00で計上）

開通前：H25.11.24（日）0:00～11.25（月）0:00 開通後：H26.2.22（土）0:00～2.23（日）0:00

※地点④は交通量調査結果

開通前：H25.11.24（日）0:00～11.25（月）0:00 開通後：H26.2.22（土）0:00～2.23（日）0:00